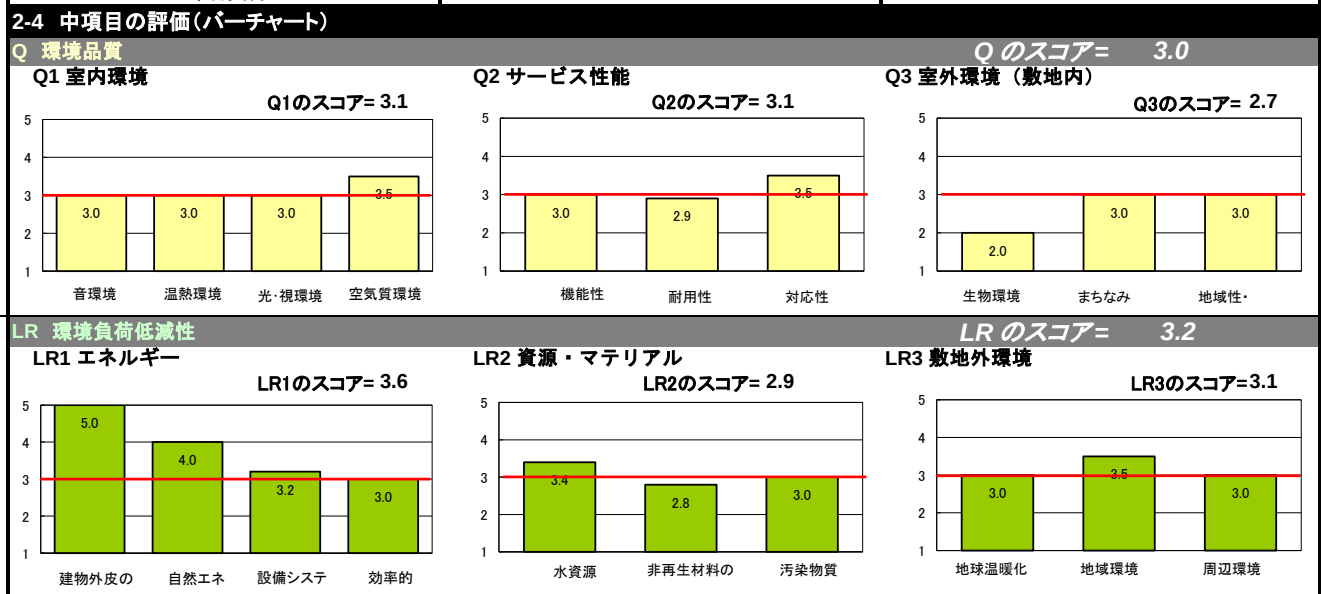
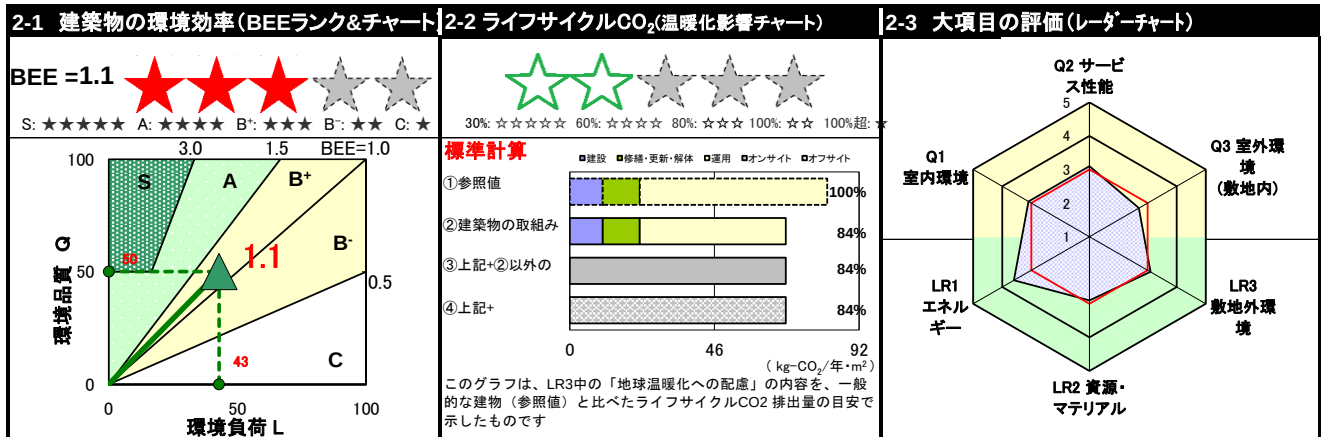


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島工業大学(仮称) 新情報学部棟	階数	地下1階 地上9階
建設地	広島県広島市佐伯区三宅2丁目725	構造	S造
用途地域	都市計画区域内(市街化区域)	平均居住人員	30 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,320 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年1月 予定	評価の実施日	2025年3月7日
敷地面積	150,127 m ²	作成者	村田友弘
建築面積	1,938 m ²	確認日	2025年3月14日
延床面積	12,459 m ²	確認者	大旗 祥



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.1		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.3	スコア= 2.6	スコア= 3.1
設計の計画段階に配慮した事項	設計の計画段階に配慮した事項	設計の計画段階に配慮した事項
////	/	/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される